

リーディングDXスクール事業【実践事例】

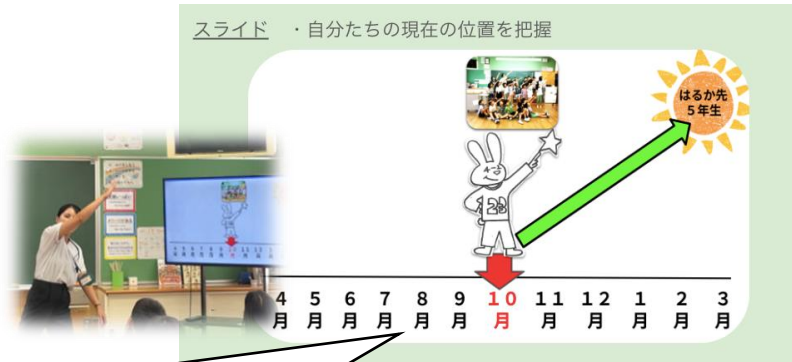
米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用②

～学級活動（3）「はるか先の自分たち」を目指して（4年）の実践を通して～

① 4年生前半の自分たちを振り返る。（つかむ）

A1（教員による教材の提示）



自分たちの現在の位置を把握し、ゴールをイメージ化できるようにする。

② 自分たちが目指すことについて考える。（さぐる・見つける）



事前アンケートをとり、学習のねらいに合わせて意図的に撮影したものを動画視聴した。

5年生のインタビュー動画を見る。

③ 5年生に向けて、なりたい姿とその姿になるためにできることをレベルアップカードに記入する。（決める）

B1（個に応じた学習）



④ 友だちと意見交換をし、活動への意欲を高める。（決める）

C1（発表や話し合い）



目指す姿とその姿に向けて今からできることを個人またはグループでJamboardに出し合った。



決めたことを学習支援ソフトに記入し、友だちと交流し合った。